

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【公開番号】特開2003-184651(P2003-184651A)

【公開日】平成15年7月3日(2003.7.3)

【出願番号】特願2001-379770(P2001-379770)

【国際特許分類第7版】

F 02 G 1/057

【F I】

F 02 G 1/057 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月18日(2004.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スターリング機関用の再生器を製造するために、樹脂フィルムにディンプルを成形加工するディンプル成形装置において、

前記再生器に用いる樹脂フィルムを供給する供給コイラーペット、

前記ディンプルが形成された樹脂フィルムを巻取る巻取コイラーペットとを備え、

前記供給コイラーペットから前記巻取コイラーペットまでの前記樹脂フィルムの搬送経路において前記樹脂フィルムの静電気を除去する静電気除去装置が設けられたことを特徴とする、スターリング機関用再生器ディンプル成形装置。

【請求項2】

前記供給コイラーペットから供給された前記樹脂フィルムにディンプル部を形成するディンプル成形部を備え、

前記静電気除去装置が、前記供給コイラーペットと前記ディンプル成形部との間に設けられたことを特徴とする、請求項1に記載のスターリング機関用再生器ディンプル成形装置。

【請求項3】

前記樹脂フィルムにディンプル部を形成するとともに、該ディンプル部が形成された樹脂フィルムを前記巻取コイラーペットに巻取られるように送出するディンプル成形部を備え、前記静電気除去装置が、前記ディンプル成形部と前記巻取コイラーペットとの間に設けられたことを特徴とする、請求項1または請求項2に記載のスターリング機関用再生器ディンプル成形装置。

【請求項4】

スターリング機関用の再生器を製造するために、樹脂フィルムにディンプルを成形加工するディンプル成形装置において、

前記再生器に用いる樹脂フィルムを供給する供給コイラーペットと、

前記ディンプルが形成された樹脂フィルムを巻取る巻取コイラーペットとを備え、

前記供給コイラーペットと前記巻取コイラーペットとの間に、前記樹脂フィルムに張力を付与する張力付与機構が設けられた、スターリング機関用再生器ディンプル成形装置。